

岩瀬農業高等学校生徒との座談会

主催：(一社)福島県建設業協会

福島県建設業協会では、建設関係学科に進学した生徒を対象に、将来の建設業界への就職に備え、進路希望者の不安解消や理解の増進を図ることにより、雇用のミスマッチの解消や建設業への進路選択者を増加させることを目的に、生徒との座談会を開催しております。

岩瀬農業高等学校では、環境工学科2年生と座談会を行い、座学で建設業の役割や新社会人に求められる資質などを学びました。また、地元建設企業等の方をアドバイザーとして招き、建設業の仕事のやりがいや魅力などを講話いただき、生徒が抱える建設業への就職に対する不安や疑問について意見交換を行いました。

- <日 時> 令和7年2月20日(木) 12:50~14:20
 <場 所> 福島県立岩瀬農業高等学校 力農会館(岩瀬郡鏡石町)
 <対象学年> 環境工学科 2年生 24名
 <コーディネーター> 薄勇樹教諭、渡部武彦教諭、渡部耕司教諭、佐久間秀夫教諭
 <アドバイザー> 地元建設企業3社(株)八木沼組、(株)橋本組、(株)荒牧建設(株)
 福島県土木部建設産業室、(一社)福島県建設業協会

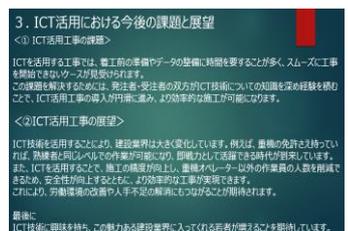
座学1「建設業の役割等について」

講師：福島県土木部建設産業室 主査 伊藤経介 氏

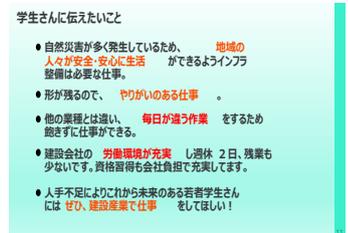


座学2「建設業への就職に向けて」

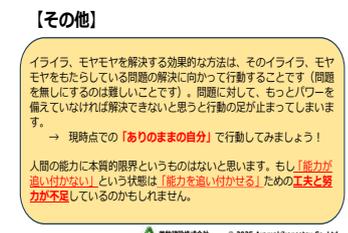
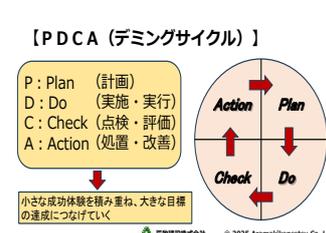
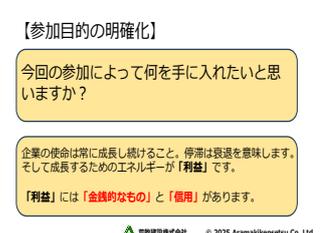
① ICT活用の現状と課題、今後の展望 … 講師：(株)八木沼組 現場代理人 鈴木勘寿 氏



② 建設業を担う若手技術者に望むこと … 講師：(株)橋本組 工事部工事課第1係 係長 真壁賢太 氏



③ 新社会人に求められる資質 … 講師：(株)荒牧建設(株) 代表取締役 荒牧陽一 氏



座談会（意見交換）

事前に行った就職意向調査の集計結果を基に、生徒が就職する上で特に興味・関心を持っている項目に対して、建設業の現状をお伝えし、意見交換を行いました。主な意見は次のとおり。

Q 1 給与等について

A 1 当社では給与の他に、現場手当や資格手当がある。他の仕事と比べて手当は充実している。

Q 2 休日・勤務時間について

A 2 年間休日は固定で、110日ほど。さらに有給休暇がある。

災害時は緊急の対応があり、休みの日でも出勤しなければならないことがあるが、休日に出勤した分は別な日に休みを取得できる。

Q 3 仕事のやりがいについて

A 3 数か月や数年かかって一つのものを作り上げるため、大きな達成感がある。オンリーワンの構造物を造るので、他の仕事と比べてやりがいがある。また、ICT技術が徐々に発達しているので、ドローンやパソコンを使用して、測量や書類整理なども簡単になってきている。

Q 4 高校生が学ぶべきこと

A 4 学校の勉強はとても大事。無駄だと思わずにしっかりと取り組んでほしい。

<座談会の様子>



<生徒からの感想>

- ・建設会社で働いている方のお話を聴き、落ち着きがあり自信にあふれた姿を見て魅力を感じた。私も将来、自信をもって仕事ができるようがんばりたいと思った。
- ・建設業の仕事は、労働時間が長く休みが短いイメージだったが、週休2日制度や勤務時間等の話を聴くことができ、働きやすくやりがいのある仕事だと思った。

<正木学科長講評>

建設業についてわからないことがたくさんあったと思うが、今日の座談会を通して理解を深めることができたと思う。また、給与、福利厚生、休日などについての不安や疑問を、実際に働いている方の話を聴いて払拭できたのではないかな。これから進路実現に向けて本格的に活動していくので座談会の内容を役立ててもらいたい。

